

校内研修計画

甲州市立井尻小学校

1 学校課題

本校の62人の子どもたちは、のびのびと明るく活動的である。何事にも真面目に取り組む児童が多く、恵まれた自然環境のなか、様々なことに興味をもち意欲的に活動している。単学級のため、友人関係が固定化している面もあるが、休み時間や放課後には学年を越えた交流もあり、諸活動でも上級生が下級生の面倒をよく見ている姿を目にする。学習面では、家庭学習の習慣が身に付いている児童が多く、宿題はもちろん、授業の復習や計算練習、漢字練習等を自主学習ノート(いじりの子ノート)にも取り組んでいる。また、朝読書、本の読み聞かせ等を通して読書活動も活発である。しかし、全ての学習の基礎・基本となる言語に関する知識理解や文章を正しく読み取る力、聞く姿勢や聞き取る力、自分の考えを友達と交流する力、対話することで考えを深め、発表につなげる力などは、まだまだ十分とはいえない。

このような児童の実態を受け、年度当初に「学ぼうれしさを児童一人ひとりが感じ、もっとできるようになりたいという意欲がもてる授業」「確かな学力の保証と基礎・基本の定着」「WEBQUを活かした学級集団づくり」「ユニバーサルデザインを意識した授業づくり」「心を豊かにする読書活動」等に取り組むことなどが学校経営の概要で示され、全職員が同一歩調で取り組んでいくことが確認された。また本校は、今年度、外国語教育授業時数特例校である。「外国語教育×探究」の時間を、これまで大切にしていた地域学習と、未知の世界や未来とを強固に「つなぐ架け橋」として位置付け、「人」・「自然」・「ふるさと」・「過去と現在と未来」のつながりの視点から授業づくりを推進することが確認された。

2 研究主題

「生き方の軸を育てる深い学び」の実現に向けた授業改善

～授業時数特例校制度による「外国語教育×探究」を懸け橋とした、「人」・「自然」・「ふるさと」・「過去と現在と未来」をつなぐウェルビーイングの創造～

3 主題設定の理由

社会の変化が激しく、先行きの見通しが立ちにくい現代において、子供たちは将来、正解のない課題に向き合いながら生きていくことになる。こうした時代を生きる力として求められるのは、断片的な知識や技能を習得することに留まらず、自ら問いをもち、多様な他者と対話しながら最適解を求め続ける力や、困難な状況においても前向きに生きようとする内面の強さである。そこで本校では、「授業時数特例校制度」をカリキュラム・マネジメントの中核に据え、既存の教科の枠組みを大胆に再構成する。特例校枠として創出した時間を、社会科や総合的な学習の時間、外国語科などを横断的に「つなぐ」拠点として位置づける。これにより、地域社会(ふるさと)での探究を、外国語教育というツールを用いて世界(多様な他者)へと広げ、思考を相対化させるプロセスを構造化する。

こうした教科横断的な探究のサイクルを通して、子供たちが「自分は何を大切に生きていくのか」という「生き方の軸」を自らの手で編み上げ、未知の社会を切り拓く資質・能力を育むことを目指し、本研究主題を設定した。

4 研究の具体的内容与方法

(1) 確かな学力の育成

- ・「生き方の軸を育てる深い学び」の実現に向けた授業改善をする。
- ・1人1台端末の効果的活用の日常化、職員間で、お互いに公開し合い、学び合う機会を持つ。
- ・外国語教育のみならず、各教科や総合的な学習の時間でも、副主題とのつながりや目指す児童の姿を考えた教育活動を展開する。
- ・文献や先行研究実践事例を調べ、多くの情報の中から研究につながるものを収集する。

(2) 家庭との連携を行う。

- ・「家庭学習の手引き」を利用した家庭学習(いじりの子ノート)・デジタル家庭学習の指導・活用推進
- ・家庭学習の習慣化、「家庭学習スタンバイ」の取り組みの徹底

(3) 甲州市 夢をかなえる学びのプロジェクトとのかかわり

- ・「甲州市ティーチャーズノート」を活用した授業づくり
- ・Web-QU、を参考にした学級、集団づくり
- ・「家庭学習の手引き」を利用した家庭学習の指導、活用の推進

(4) 児童の実態を調査し、その変容を把握し指導に生かす

- ・各種学力調査、Web-QU

5 年間研修計画

No.	月日	内容	担当	備考	TC要請
1	4月15日	昨年度までの研究の概要、今年度の研究の方向について	輿石		
2	4月22日	今年度の研究の方向性の確認	輿石		
3	5月20日	探究コーディネーター研修会の還流報告	輿石・中根		
4	5月27日	Web-QUの分析	低高ブロック		
5	6月3日	Web-QUの分析の交流	輿石		
6	6月17日	外国語教育の日常的な取り組みについて	輿石・木下		
7	9月2日	学力テストの本校の課題の分析	輿石		
8	10月7日	Web-QU分析	低高ブロック		
9	10月14日	Web-QUの分析の交流	輿石		
10	10月21日	外国語教育の日常的な取り組みについて	輿石・木下		
11	10月28日	外国語教育の日常的な取り組みについて	輿石・木下		
12	11月11日	外国語教育の日常的な取り組みについて	輿石・木下		
13	11月18日	実践してよかった実践の交流	輿石・担当教員		
14	12月9日	実践してよかった実践の交流	輿石・担当教員		
15	1月20日	外国語教育の日常的な取り組みについて	輿石・木下		
16	1月27日	外国語教育の日常的な取り組みについて	輿石・木下		
17	2月17日	今年度の研究のまとめ	輿石・木下		
18	2月24日	来年度の研究の方向性について	輿石		

(研究主任 輿石 晴美)

